

# 2018年度研究プロジェクト題目一覧

	題目	分野
1	皮肉について	言語学
2	日本語天候動詞の非対格性について	言語学
3	中国語における余剰否定現象について	言語学
4	自他交替する漢語動詞に関する考察	言語学
5	授受動詞クレルについて—〈恩恵性〉、視点に関する—考察—	言語学
6	熊本方言の格配列について	言語学
7	名詞化接尾辞ミの生産性についての検討	言語学
8	アフリカにおけるモノエクスポート経済に関する—考察～その歴史と今後に向けた取り組み～	文化人類学
9	インターネット・ゲーム依存症に関する生活の変遷	文化人類学
10	日本社会に生きる在住トルコ人の生存戦略—食生活を中心に—	文化人類学
11	日本におけるラクロスの普及に向けた取り組みに関する—考察	文化人類学
12	アフリカにおけるユニバーサルヘルスケア(UHC)の取り組み	文化人類学
13	アフリカにおける精霊憑依についての人類学的考察	文化人類学
14	日本の「移民問題」の再検討～多文化共生社会は実現できるか～	文化人類学
15	クラシック音楽のこれからを考える	考古学
16	愛知県の山車祭り—山車文化の保存と活用を考える—	文化史
17	紙の書籍と電子書籍—それぞれの役割と特徴から考える可能性—	考古学
18	なぜ人はアイドルに惹かれるのか？—AKB48から考える—	文化人類学
19	歌詞に見る価値観～フォークソングを中心として～	文化人類学
20	日本人の起源	考古学
21	イルカと人間の関係～日本と海外の意識の違いを考える～	人類文化学
22	日本文化としての和菓子—味覚の観点から考察する—	文化人類学
23	新選組をみる視点	歴史学
24	近世における旅文化～旅の興隆と女性の旅～	文化史
25	土偶の魅力とはなにか—研究対象としての土偶と縄文ブームにおける土偶—	考古学
26	趣味におけるオートバイの楽しさに関する研究～ツーリングをもとに～	文化人類学
27	そば文化と必要性～江戸から現代へ～	文化人類学
28	東海道と宿場の活用—街道観光の可能性を考える—	歴史学
29	篠島の観光の現状と展望	文化人類学
30	ロードバイクに関する研究 ロードバイクの魅力とマナーについて	文化人類学
31	黒曜石研究の現状とその展望	考古学
32	アメリカ刑事ドラマなどに見る女性主人公の活躍	文化史
33	日本の味噌—味噌から日本の食卓を考える—	文化人類学
34	日本における手編みとその可能性	考古学

# 2018年度研究プロジェクト題目一覧

	題目	分野
35	七夕の文化的歴史変遷	文化人類学
36	俗化したフェティシズムについての人類的考察	文化人類学
37	日本人と犬	文化人類学
38	鉄と人類	文化人類学
39	西遊記の多面性	文化人類学
40	神格化した『鳳凰』の持つ文化的背景	文化人類学
41	洪水からみる神話	文化人類学
42	星の見方の差	文化人類学
43	伊勢市おはらい町から見る地域活性化について	人類文化学
44	地域・時代から見る河童のイメージ	文化人類学
45	ことばと色	文化人類学
46	日本は難民とどう向き合うか？	文化人類学
47	描くことについて	文化人類学
48	新しい大仏について	文化人類学
49	アクセサリーの役割について—アンケート調査から現代社会のアクセサリーの意味を探る—	文化人類学
50	人間はどのように他人と空間を共有しているか	文化人類学
51	スーパーの食品と色使い—商品の色使いから見えること—	文化人類学
52	日常生活における呪術意識	文化人類学
53	戦中から戦後のプロパガンダの変遷とその根源	文化人類学
54	形のない信仰についての研究	文化人類学
55	正書法の選択	文化人類学
56	日本における「空気」という存在について	文化人類学
57	座席での暗黙のルール	文化人類学
58	怖い話について	文化人類学
59	エマニュエル・レヴィナスの思想	哲学
60	自分とは何か？ —社会の要求と自己意識から見る—	社会人類学
61	写経から考える人々の信仰心	文化人類学
62	ポケットについて	文化人類学
63	仏教は臓器移植を擁護するか—「捨身飼虎」に見る臓器移植の倫理—	哲学
64	末期患者の安楽死の生命倫理的考察——積極的安楽死の倫理的な承認——	哲学
65	伊勢湾沿岸部漁村における念仏講の変化に関する人類的考察——篠島・国崎による比較から——	文化人類学
66	医療資源の再分配問題—臓器移植を例に考える—	哲学
67	教育学者たちの学説からみた本当の生きる力とは	哲学
68	日本における脳死臓器移植に関する倫理的考察	哲学
69	「生命の質」を理由とした治療停止の倫理的正当性に関する考察	哲学
70	ライプニッツの空間論について—ライプニッツとクラーク(ニュートン)の論争における時間と空間	哲学

# 2018年度研究プロジェクト題目一覧

	題目	分野
71	ハノイ旧市街における近代化と伝統文化の共存	文化人類学
72	中国の水上居民	文化人類学
73	郡上おどりにみる伝統文化の継承	文化人類学
74	トマーシュ・ガリグ・マサリクとチェコ人のアイデンティティ	文化人類学
75	韓国から見た日本の文化、日本から見た韓国の文化	文化人類学
76	日本の社会変動と大衆の求めるヒーロー像	文化人類学
77	愛知県豊田市における多文化共生政策と在日インド人の生活の課題	文化人類学
78	フィリピン人のナショナリズム形成—フィリピン革命と宗教・言語に注目して—	文化人類学
79	柳田国男と日本型ナショナリズム	文化人類学
80	現代ネパールにおける生き神クマリの社会的役割について	文化人類学
81	日本における鉄道導入の役割～イギリスとの比較において～	文化人類学
82	服飾から見た江戸文化の変遷について	文化人類学
83	宮古島島尻のパーントゥナハ行事—担い手の視点から—	文化人類学
84	靖国神社の系譜とアジア諸国の見解について	文化人類学
85	機能主義と都市計画	科学文化論
86	都市計画における中心回帰	科学文化論
87	ジャポニズムと現代	科学文化論
88	マス・ツーリズムと観光	科学哲学論
89	江戸の洋風画と明治の洋画	科学文化論
90	格差と承認論	科学文化論
91	現代における「正戦論」の適用可能性	哲学
92	家族の崩壊とリスク社会	科学文化論
93	学歴社会と大学	科学文化論
94	〈子供〉と〈教育〉の誕生について～中世ヨーロッパにおける家庭の変化～	文化人類学
95	ヴィクトリア朝期イギリスにおける白いウエディングドレスの定着	文化人類学
96	現代の刺青について	文化人類学
97	生きている世界遺産	文化人類学
98	博物館展示の変遷と今後	文化人類学
99	消費されるキャラクター—「萌え」の描かれ方の変遷—	文化人類学
100	マクドナルド化	文化人類学
101	地域ブランド「西尾の抹茶」	文化人類学
102	The impacts of the local development in Sakushima	文化人類学
103	地域社会の持続可能性	文化人類学
104	性と現代社会	文化人類学
105	ゴジラ映画に表象されるもの—核・戦争・災害—	文化人類学
106	アイドル声優イベントにおける空間の多義性	文化人類学
107	観光がホスト社会に与える影響	文化人類学
108	パンク	文化人類学

## 2018年度研究プロジェクト題目一覧

	題目	分野
109	アンデスにおける宗教観と生活様式の変化	文化人類学
110	アンデス先住民の牧畜文化	文化人類学
111	アステカの神話と人身供犠	考古学
112	植民地時代ラテンアメリカの建築と変遷	考古学
113	新世界の作物の歴史的展開—ジャガイモを中心に—	文化人類学
114	アステカの人々の世界観と暮らし	考古学
115	ブラジルにおける人種混雑と人種差別	文化史
116	ラテン・アメリカにおける奴隷の身分	考古学
117	アンデス地方の女性—インカ支配期からスペイン植民地期にかけて	考古学文化史
118	中南米諸国からアメリカ合衆国への移民について	文化史
119	マヤ文明古典期における王朝文化と人々の生活	考古学
120	考古資料が示唆する西王母像	考古学